

Vico ヴィコDB (全タイプ共通)

施工説明書

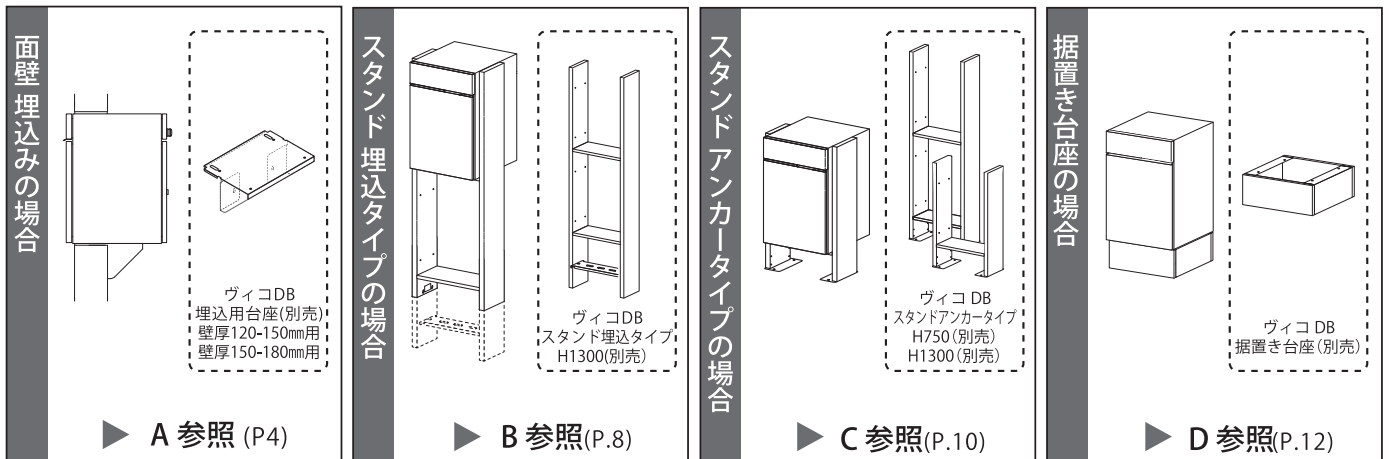
このたびは、「ヴィコDB」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この「施工説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。

施工業者様へ 工事が終了しましたら、取扱説明書、施工説明書は必ずお客様へお渡しください。

取付け方に合わせて、必ず **オプション部品** (別売)をお求めください。

門扉などの壁面に埋め込む場合は必ず **あらかじめ開口部を設け、壁と本体との隙間にバックアップ材を詰め、目地をコーキング**で仕上げてください。



施工上のご注意



設置場所

- 施主（オーナー）様と打ち合わせの上、宅配業者の方が目につきやすい場所に設置してください。
- 通行の妨げとなる場所、危険な高さ、不安定な場所には設置しないでください。
- 扉の開閉に必要なスペースを十分に確保してください。
- 家屋への埋込み施工はしないでください。
- 雨により本体上面に水がたまります。ご使用の際は濡れないよう、ご注意ください。



施工について

- 取付作業は、施工業者等のプロにお任せすることをお勧めします。
- 仕様変更、改造は絶対におやめください。
- 門扉などの壁面に埋め込む場合は、あらかじめ型枠などで開口部を設け、専用の埋込用台座(別売)をご使用ください。宅配ボックスとブロックとの同時積みはおやめください。同時積みを行うとブロックの重量負荷により本体が変形し、漏水や鍵の故障等が生じる原因となります。
- 門扉などの壁面に埋め込む場合の仕上げは、壁と本体との隙間にバックアップ材を詰め、コーキングで仕上げてください。モルタル目地で仕上げると、経年でモルタル成分と雨水等が相まって塗膜に作用し、塗装剥がれの原因となります。
- 本体底面の水抜き穴をモルタルなどでふさがないでください。
- 垂直・水平に施工してください。故障や漏水の原因になります。
- 強度確保のため、下記の項目を守ってください。
 1. アンカーボルト用下穴は基準通りに設けてください。
 2. 各部材の組立、取付けは説明書通り確実に行ってください。
 3. ビス止め箇所は、指定のビスで全て確実に締結してください。
- 取付中に宅配ポストの投函口蓋、取出口蓋で手を挟まないようご注意ください。
- 本商品は高耐食溶融めっき鋼板に塗装を施していますが、キズ等により塗装がはがれるとサビの原因になりますので、取扱いには十分ご注意ください。
- 製品の表面保護をする際は、文字シール、塗装面に直接養生テープ等を貼らないでください。直接 養生テープ等を貼ると、文字シール、塗装はがれの原因になります。

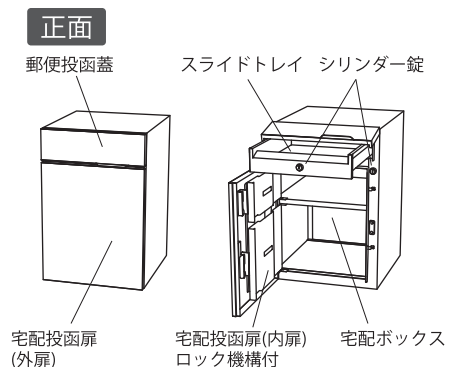


免責事項

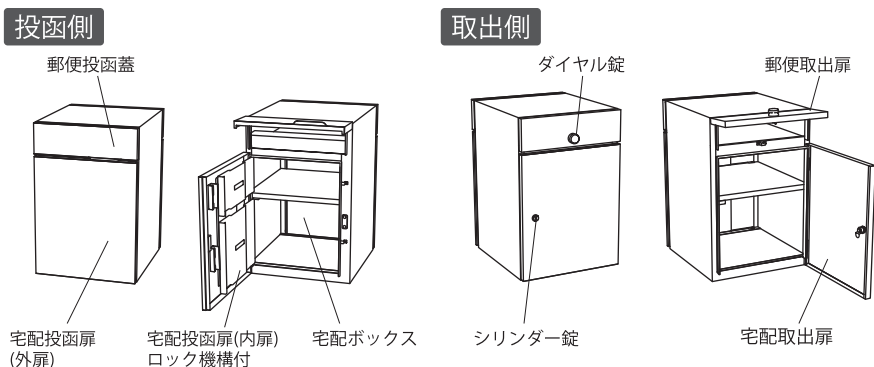
- 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより、事故や損害が生じた場合は、当社では責任を負えません。
- また、お客様が取付中に破損・故障した場合は商品保証の対象外となります。

各部の名称

前出しタイプ

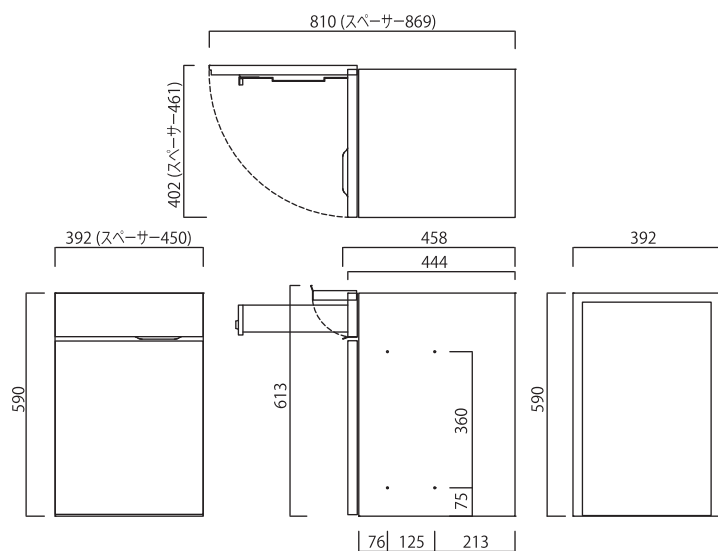


後出しタイプ

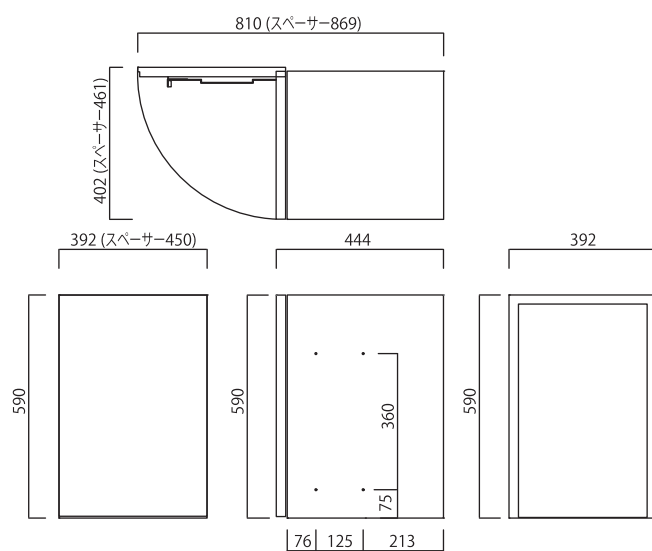


寸法図 (外寸)

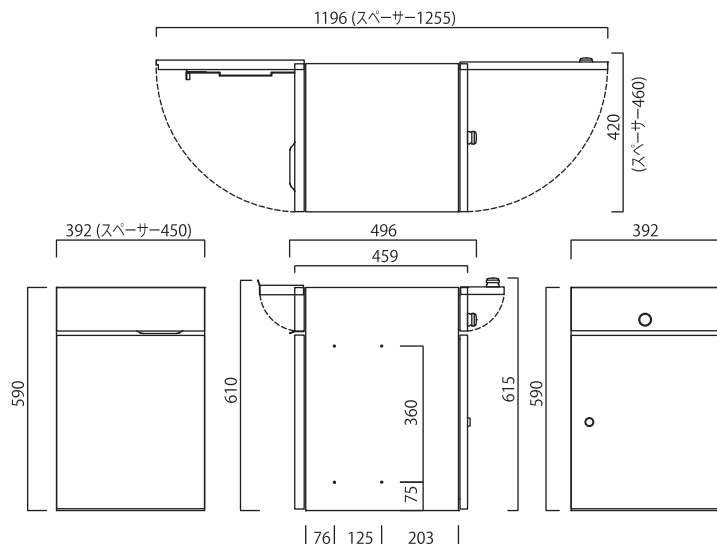
前出しタイプ ポスト有 (60+80 / 100)



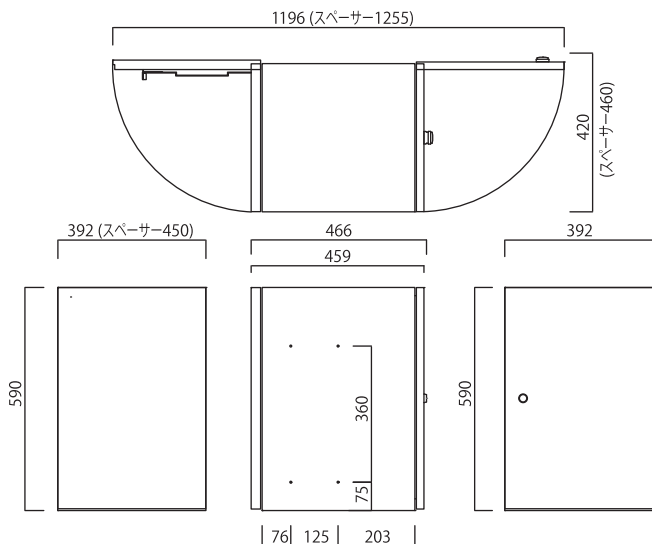
前出しタイプ ポスト無 (120)



後出しタイプ ポスト有 (60+80 / 100)



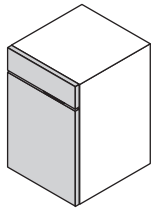
後出しタイプ ポスト無 (120)



同梱内容

作業をする前に、梱包されている内容をお確かめください。

■ ヴィコDB 本体

	付属品		
	開錠番号シール	カギ	取扱説明書 施工説明書
 本体 1	1	2	各1

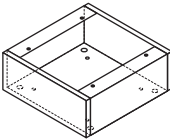
別売オプション

■ ヴィコDB埋込用台座

壁厚120-150mm用／壁厚150-180mm用 ※壁厚によって台座は2種類あります。

	付属品				
	ヴィコDB埋込用台座	オールプラグボルト (ワッシャー付) AS-640S(L40)	六角ボルト M8(L18)	M8 ワッシャー	
1	4	2	4	2	
備考		天面前方×2 側面×2	天面後方×2	オール プラグ用	六角 ボルト用

■ ヴィコDB据置き台座

		付属品			
		 ヴィコDB 据置き台座	 オールプラグボルト (ワッシャー付) AS-640S(L40)	 M6トラスビス L12	 M8 ワッシャー
1		4	4	4	
備考		台座底面	本体底面	本体底面	

■ ヴィコDBスタンド

	付属品											
	アルミ柱	棚板	棚受け金具	柱キャップ	固定板	M4トラスビスL12	M4皿ビス黒L10	M4セムスW+SW L12	ブラケット	オールプラグボルト (ワッシャー付) AS-840S(L45)	ワッシャー 外φ26 内φ8.5	M6ナベビス黒 M6ワッシャー黒
H1300埋込タイプ	L1600 2	2	4	2	1	各16	4	12				
H1300アンカータイプ	L1300 2	2	4	2		各16	4	8	2	4	4	各8
H750アンカータイプ	L750 2	1	2	2		各8	4	4	2	4	4	各8
備考						本体	柱キャップ	棚受け金具 固定板		ブラケット 底面	ブラケット 底面	ブラケット 側面

※ H750に埋込タイプはございません

A 壁面埋込み 施工手順

2名以上で施工することをお勧め致します。(参考施工図：下記QR参照)

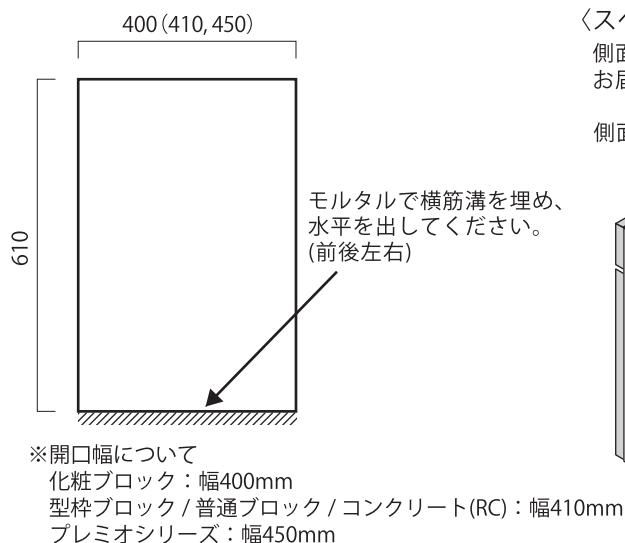
- ⚠ あらかじめ型枠などで開口部を設け、専用の埋込用台座(別売)をご使用ください。
宅配ボックスとブロックとの同時積みはおやめください。
同時積みを行うとブロックの重量負荷により本体が変形し、漏水や鍵の故障等が生じる原因となります。
- ⚠ 壁と本体との隙間にバックアップ材を詰め、コーキングで仕上げてください。モルタル目地で仕上げると、経年でモルタル成分と雨水等が相まって塗膜に作用し、塗装剥がれの原因となります。
- ⚠ 養生に関するご注意：製品の表面保護をする際は、文字シール、塗装面に直接 養生テープ等を貼らないでください。直接 養生テープを貼ると、文字シールや塗装はがれの原因になります。

●壁面を施工する際にあらかじめ開口部を設ける

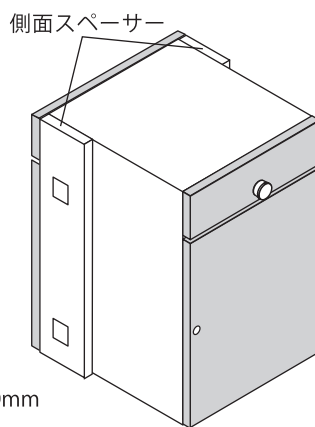
- ・型枠などで、あらかじめ開口部を設けて施工してください。
- ・壁厚は120～180mmの範囲で施工してください。※壁厚に応じて埋込用台座120～150mm用、150～180mm用をお選びください。
- ・ブロックの場合、一部のブロックについて現場での切断加工が必要です。



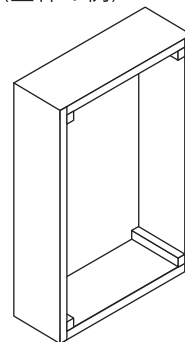
壁面埋込み 参考施工図
QRを読み込んでください。



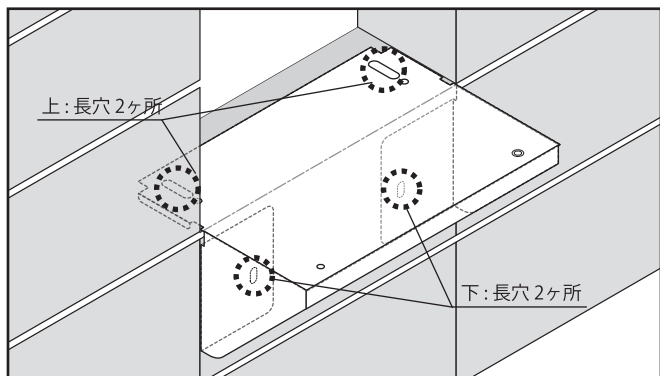
〈スペーサー付の場合〉
側面スペーサーが付いた状態で
お届けとなります。



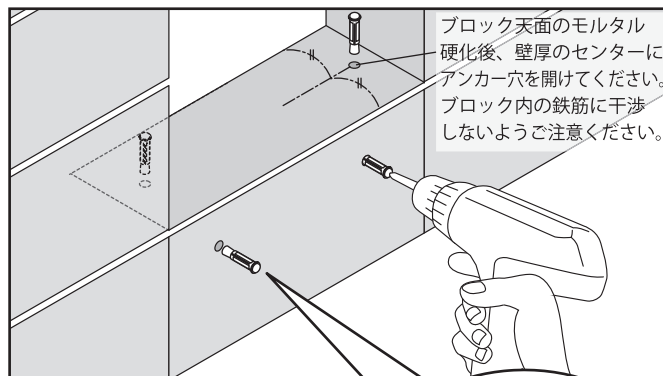
〈型枠の例〉



●ヴィコDB埋込用台座を開口部に固定する

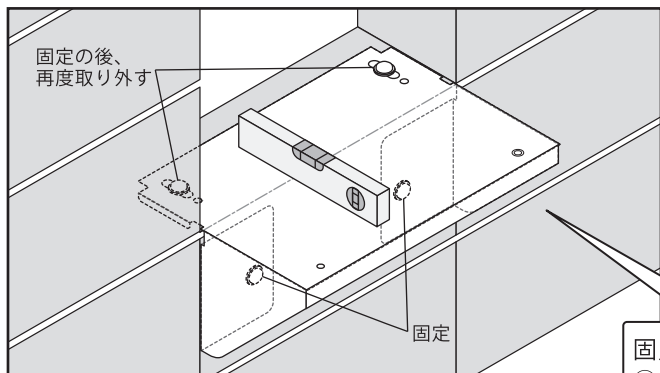
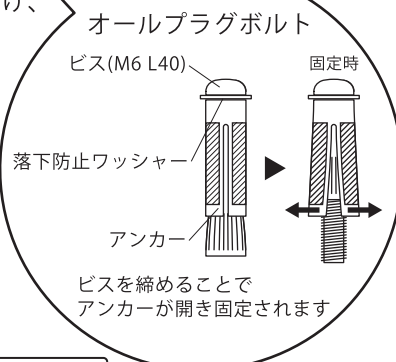


① 台座を仮置きし、穴位置をマーキングします。(4ヶ所)



② コンクリートに下穴を開け、
オールプラグボルトを
取り付けます。(4ヶ所)
下穴：φ11mm
深さ40mm

〈ご注意〉
オールプラグボルトは
叩き込まないでください



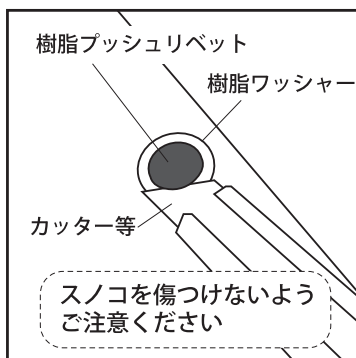
③ 水準器で確認しながら固定します。
(ビスは本体取付後に増し締めします。)
水平が出ていない場合は下地を調整してください。

固定の順番

- ③-1 天面2ヶ所を固定
- ③-2 側面2ヶ所仮固定
- ③-3 1の天面2ヶ所のビスを再度取り外す

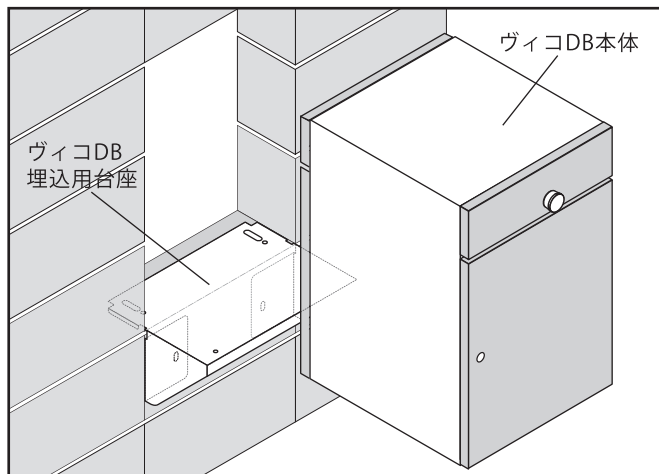
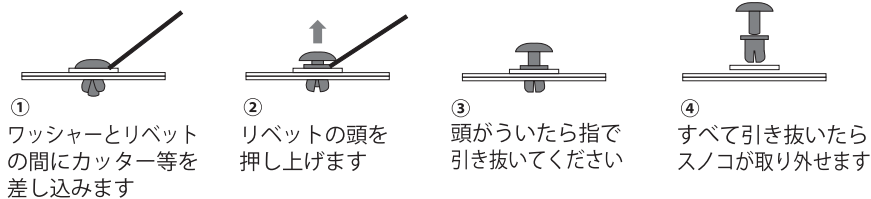
● ヴィコDB本体を取り付ける

スノコの取り外し方

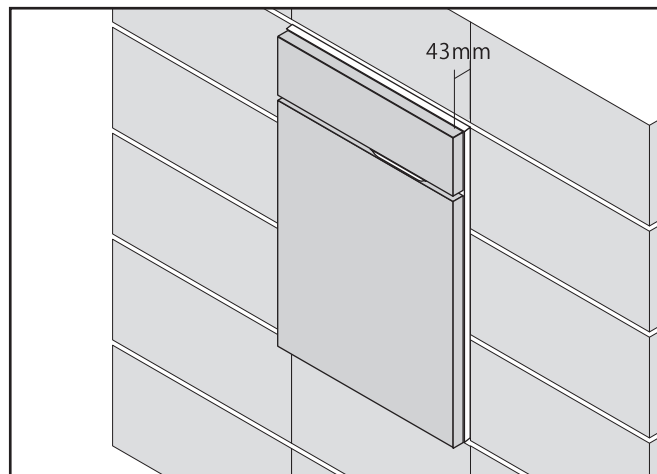


スノコは樹脂プッシュリベットで仮固定してあります。(両端2か所) 埋込施工の場合は、カッター等でリベットを外して施工してください。

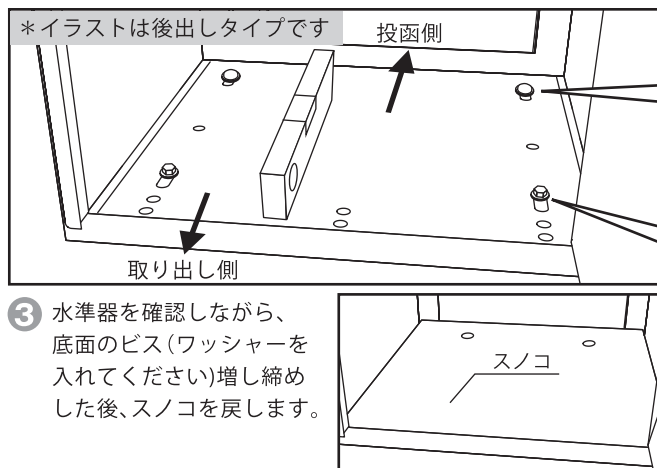
このリベットは配送時のスノコ脱落による庫内傷防止の目的です。ご使用の際はリベット、ワッシャーは無くても大丈夫です。



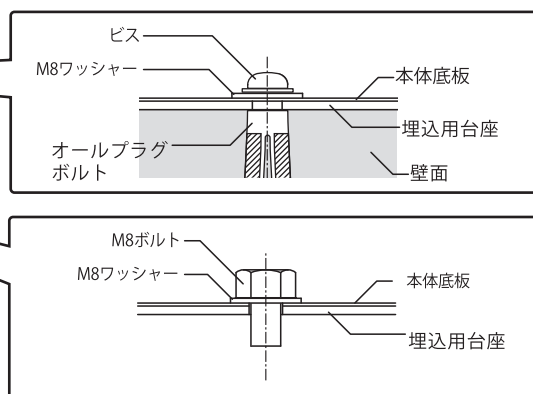
① ポスト本体内部のスノコを取り外し、開口部へ差し込みます。



② 扉開閉のかぶりを確保するため、壁の化粧面から43mm前へ出してください。

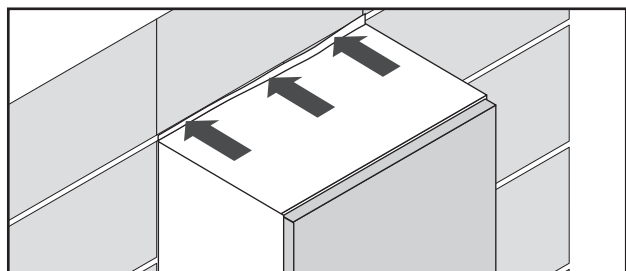


③ 水準器を確認しながら、底面のビス(ワッシャーを入れてください)増し締めした後、スノコを戻します。



④ 底面ビス(4ヶ所)を増し締めしてください。

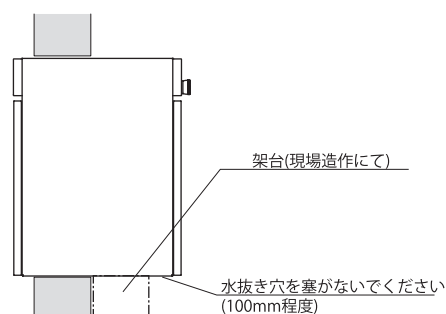
● 仕上げ



① 本体との隙間にバックアップ材を詰め、コーキングで仕上げます。

● その他

ヴィコDB埋込用台座を使用しない場合は現場造作にて架台を必ず設けてください。
※P6、P7の参考施工図をご確認ください。



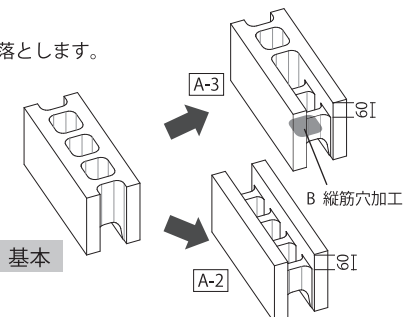
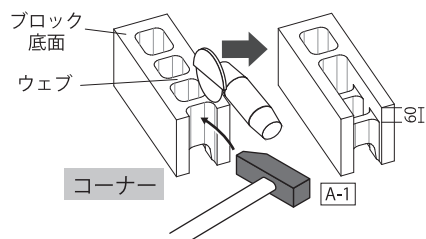
A 壁面埋込み 参考施工図①

〈化粧ブロック（L 400×H 190mm）の場合〉

【準備】

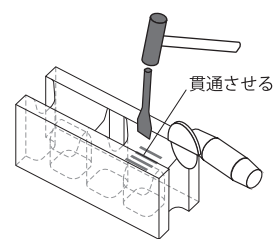
① 横筋用溝加工（ブロック底面）

グラインダーでウェブに切り込みを入れ、ハンマーなどで落とします。



② 縦筋穴加工（ブロック上面）

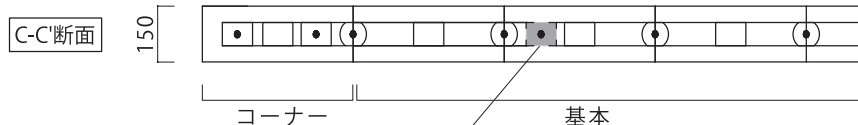
グラインダーで切れ目を入れ、タガネなどで穴を貫通させます。



⚠ ご注意

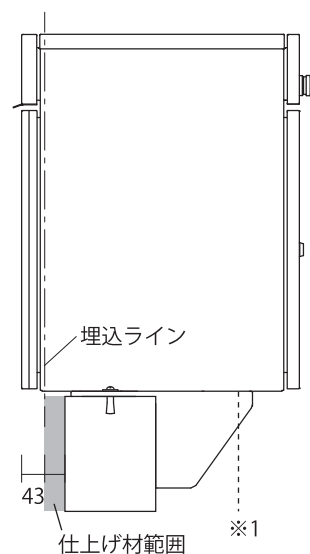
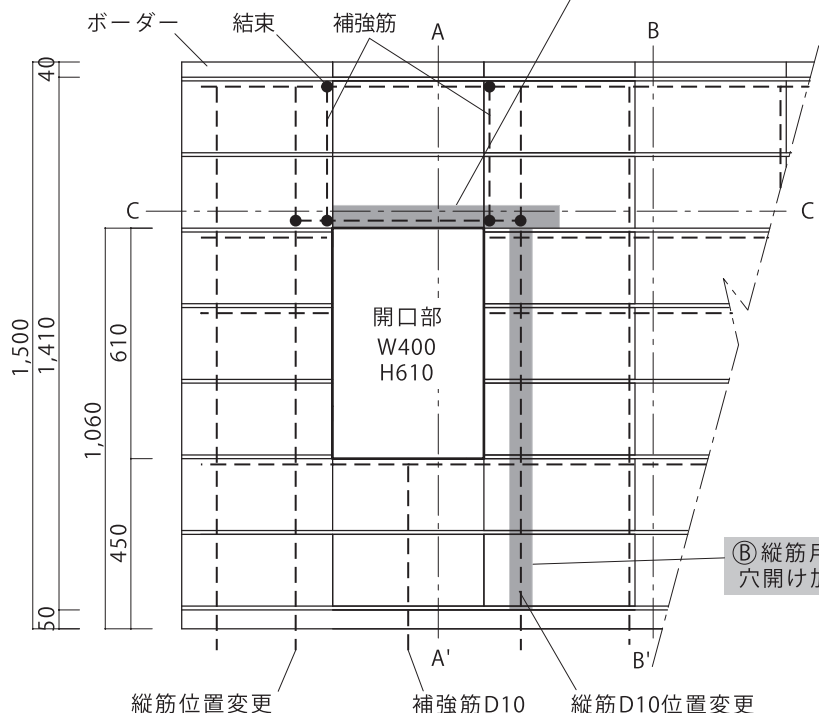
- ・縦筋の間隔にご注意ください。
- ・鉄筋はD10以上を使用ください。
- ・必ずヴィコDB埋込用台座を使用頂くか、架台を現場で造作してください。
- ・取出し側から100mm程度はポストの底面を塞がないでください。（水抜き穴があります）

	400	400	400	400
縦筋位置	93	209	98	400
	98	302	400	



② 縦筋用穴開け加工

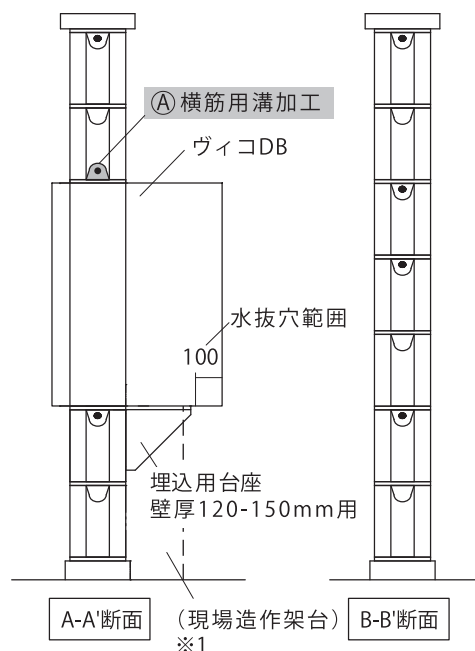
① 横筋用溝加工



固定台座	ブロック	仕上げ材範囲
120-150mm用	120厚	約32mm以内
150-180mm用	150厚	約34mm以内

※1

【壁厚180mm以上で固定台座が使えない場合】
埋込ラインから約275mmの奥行きまで底面を支えてください。
現場造作やアングル等で補強してください。



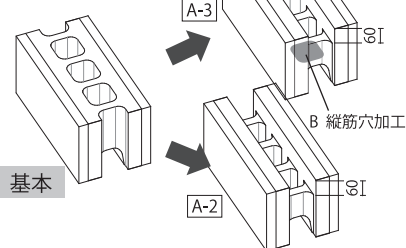
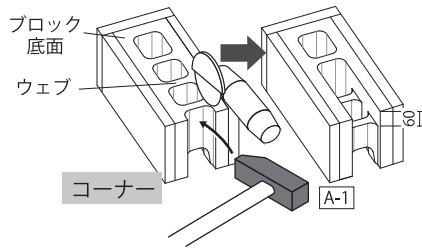
A 壁面埋込み 参考施工図②

〈化粧ブロック（L 450×H 150mm）の場合〉

【準備】

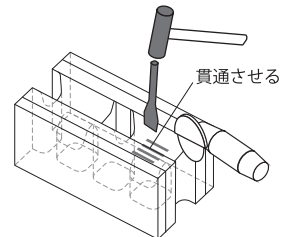
① 横筋用溝加工（ブロック底面）

グラインダーでウェブに切り込みを入れ、ハンマーなどで落とします。



② 縦筋穴加工（ブロック上面）

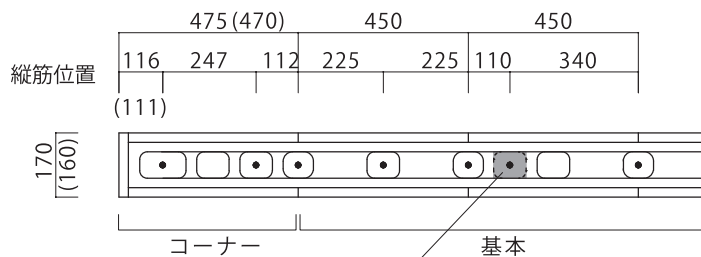
グラインダーで切れ目を入れ、タガネなどで穴を貫通させます。



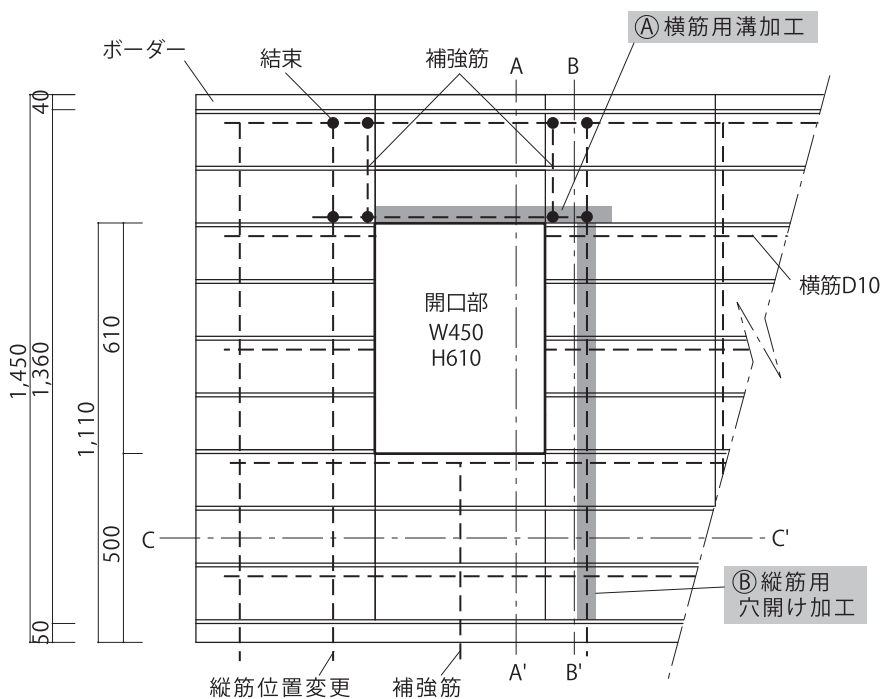
⚠ ご注意

- ・縦筋の間隔にご注意ください。
- ・鉄筋はD10以上を使用ください。
- ・必ずヴィコDB埋込用台座を使用頂くか、架台を現場で造作してください。
- ・取出し側から100mm程度はポストの底面を塞がないでください。（水抜き穴があります）

()数字はウェルズウォール50の場合

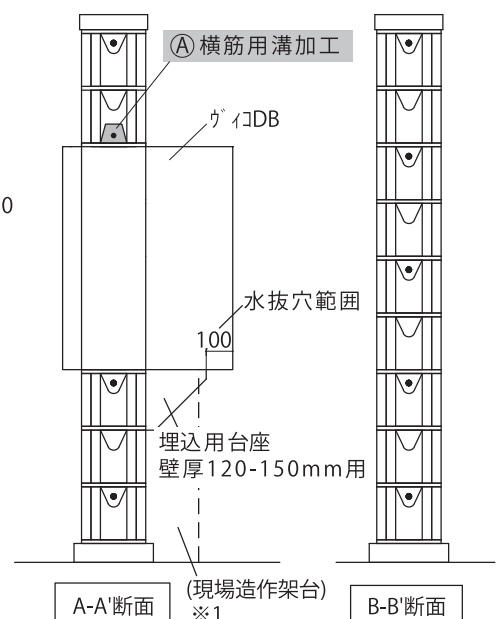


③ 縦筋用穴開け加工



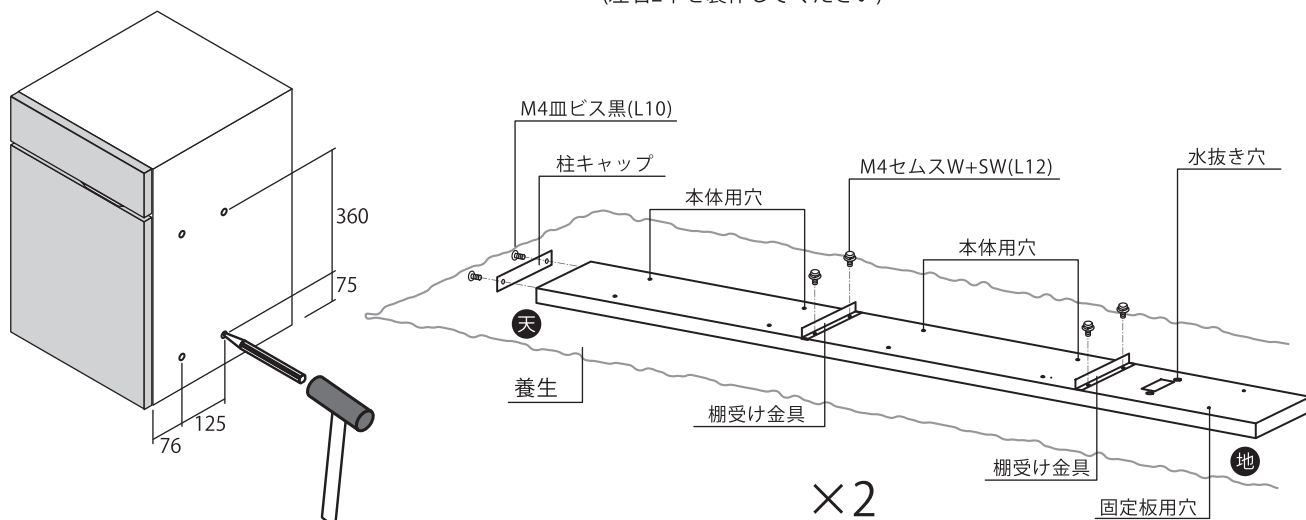
※ 1

【壁厚180mm以上で固定台座が使えない場合】
埋込ラインから約275mmの奥行きまで底面を支えてください。
現場造作やアングル等で補強してください。



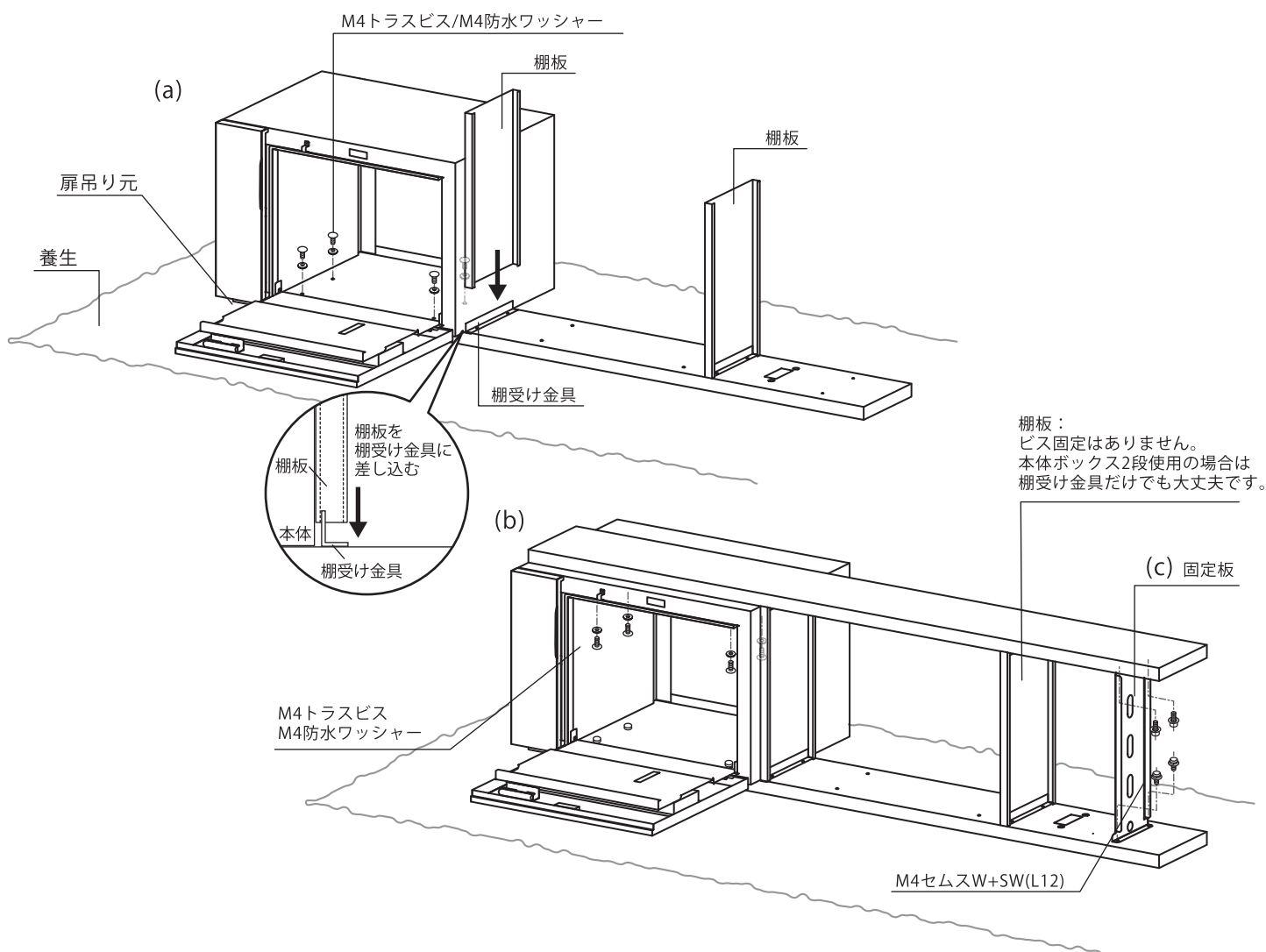
●組立て前の準備をします

- ① ヴィコDB本体のノックアウト穴を打ち抜きます。
- ② 床面を養生した後アルミ柱に棚受け金具、柱キャップを仮止めします。
(左右2本を製作してください)



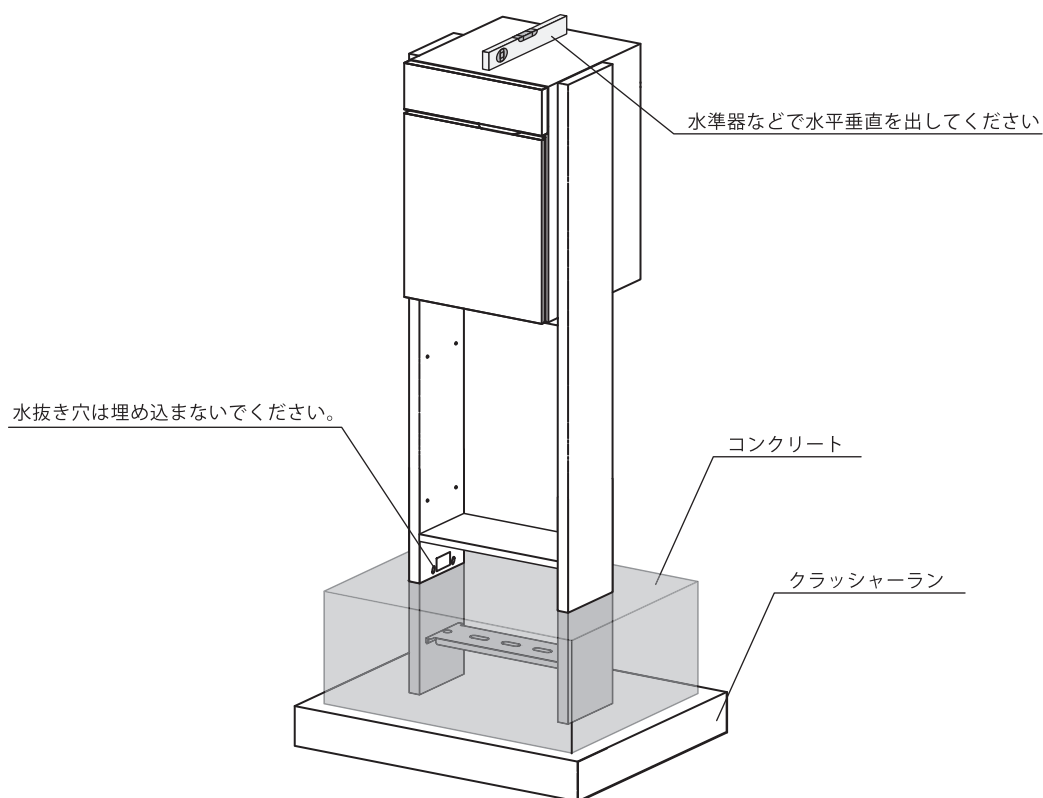
●ポスト本体とスタンドを固定します

- ③ (a)扉の吊り元を下にしてアルミ柱と本体をビス固定し棚板を差し込みます。(b)次に反対側の柱を取り付け、(c)最後に固定板を取り付けます。
- ・ビスの本締めは最後に行ってください。
 - ・ドライバーなどでビス穴を位置決めすると作業がスムーズです。



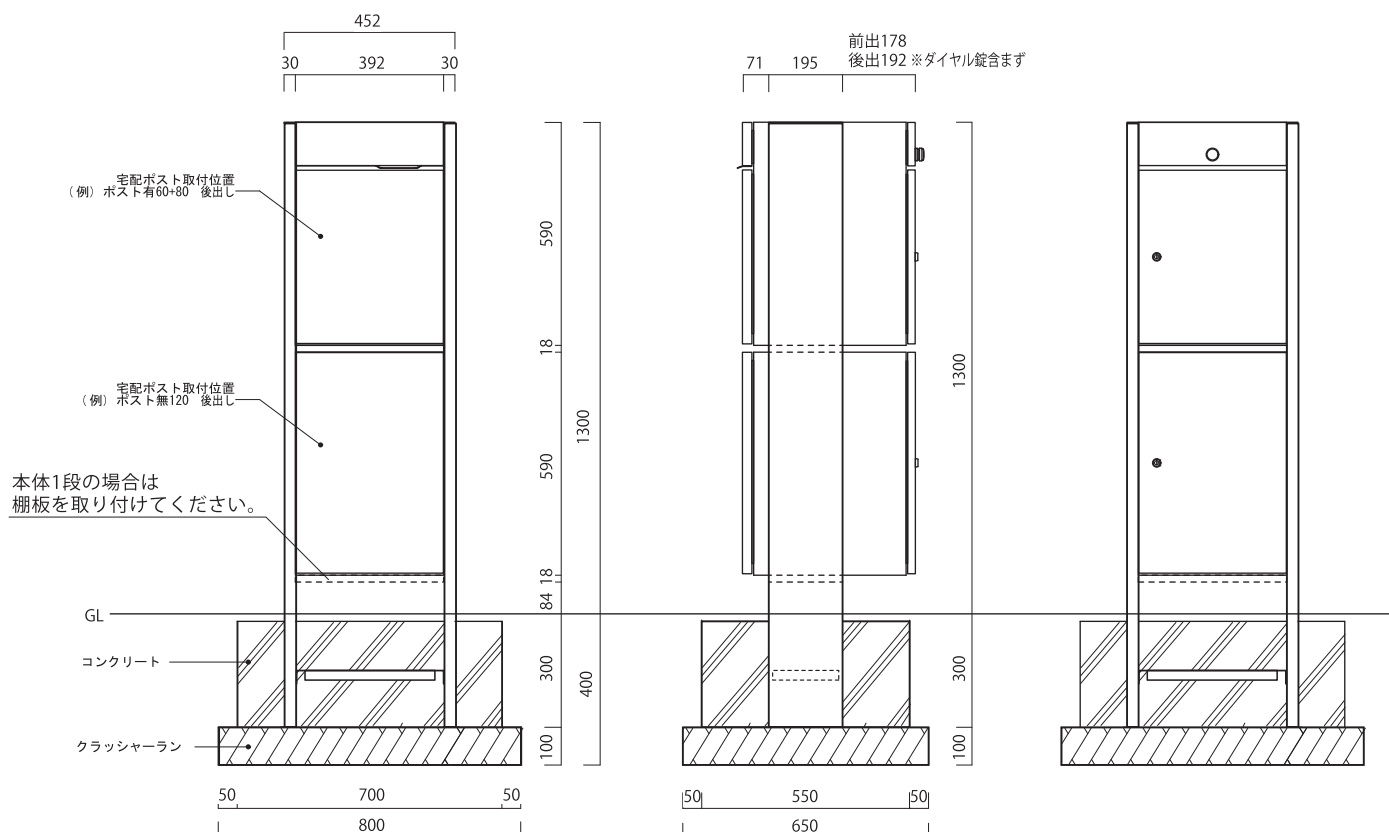
●コンクリートで埋設します

- ④ 設置場所を掘削し、クラッシャーランを敷き固めてください。
アルミ柱を水平に設置し、コンクリートで固定してください。



●参考施工図

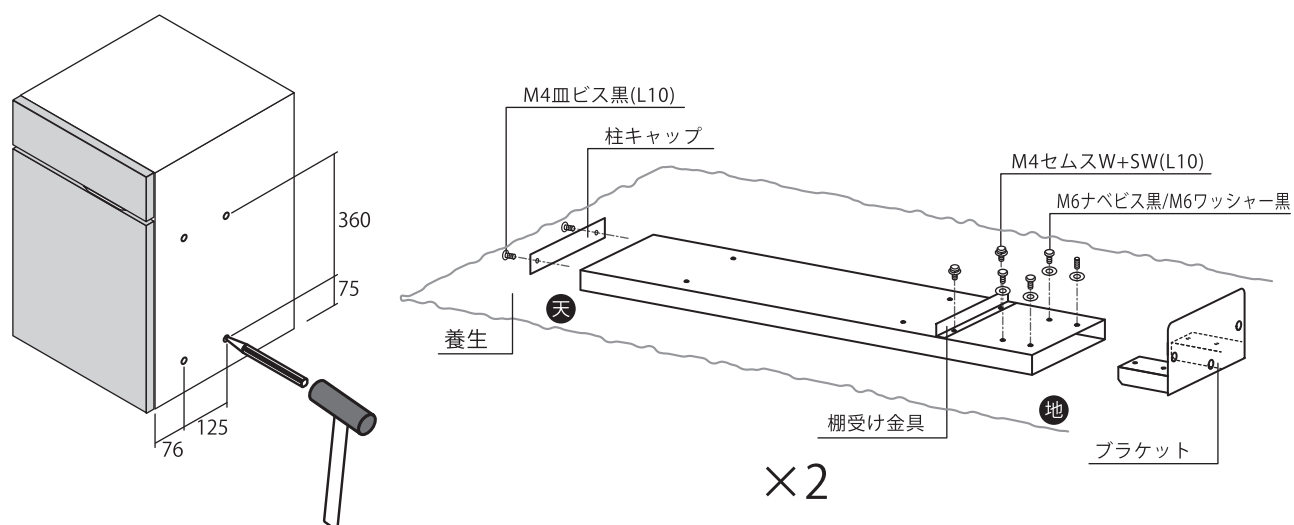
(2段の場合)



(イラストはH750です。H1300の組立てではP8と同様です。)

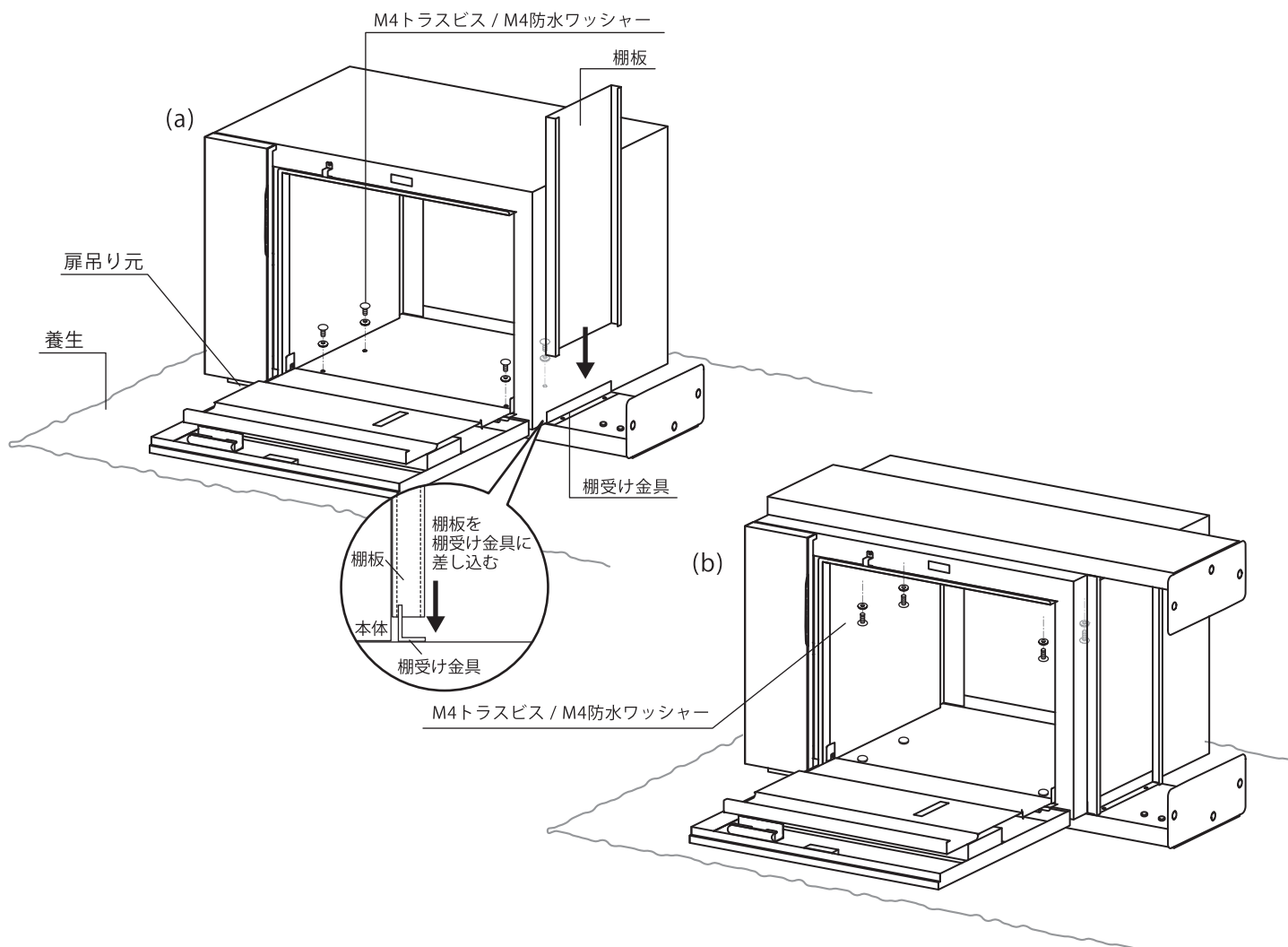
●組立て前の準備をします

- ① ヴィコDB本体のノックアウト穴を打ち抜きます。
- ② 床面を養生した後、アルミ柱に棚受け金具、柱キャップ、ブラケットを仮止めします。(左右2本を製作してください)



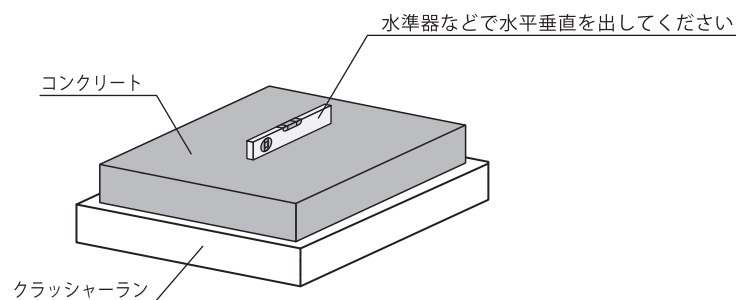
●ポスト本体とスタンドアンカータイプを固定します

- ③ (a)扉の吊り元を下にしてアルミ柱と本体をビス固定し棚板を差し込みます。(b)次に反対側の柱を取り付けます。
- ・ビスの本締めは最後に行ってください。
 - ・ドライバーなどでビス穴を位置決めすると作業がスムーズです。

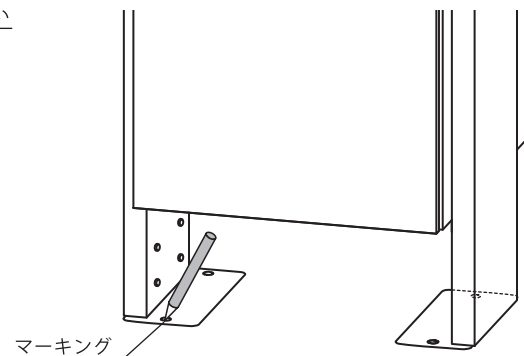


●ポスト本体とヴィコDBスタンドアンカータイプを床面に固定します

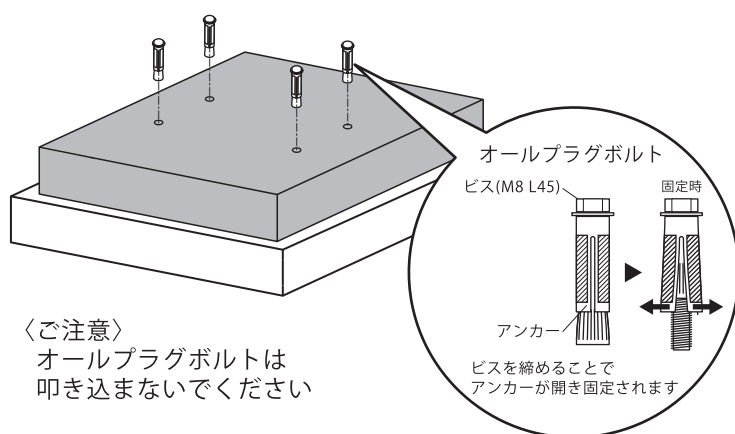
- ④ 設置場所を掘削し、クラッシャーランを敷き固めて
コンクリートで基礎をつくります。



- ⑤ 設置場所に組立が完了した据置きスタンドを仮置きし、
アンカー用穴位置をマーキングしてください。

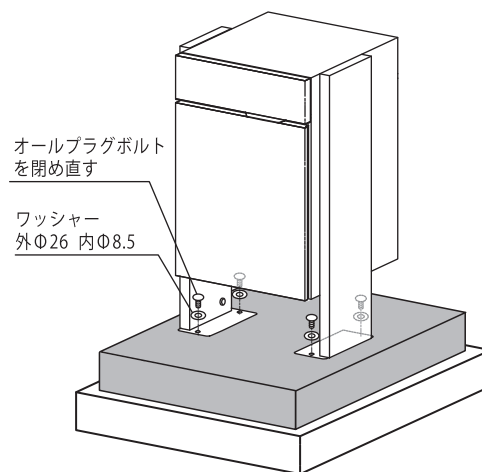


- ⑥ コンクリートにアンカー用の下穴(φ14mm深さ45mm)を開け、
オールプラグボルトを取り付け、ビスを外してください。



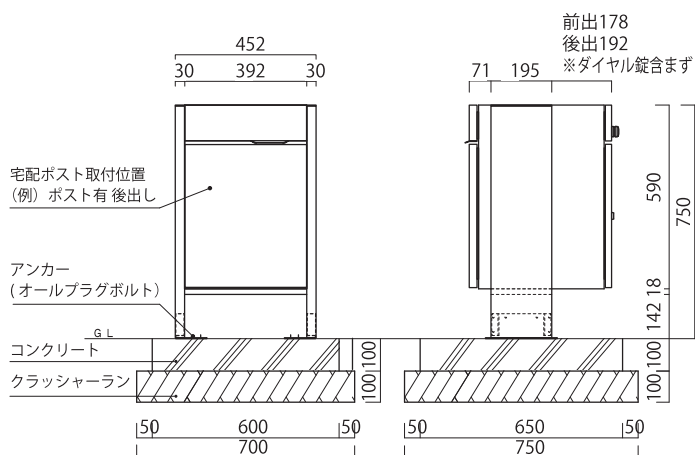
〈ご注意〉
オールプラグボルトは
叩き込まないでください

- ⑦ ブラケットと床面を固定してください。

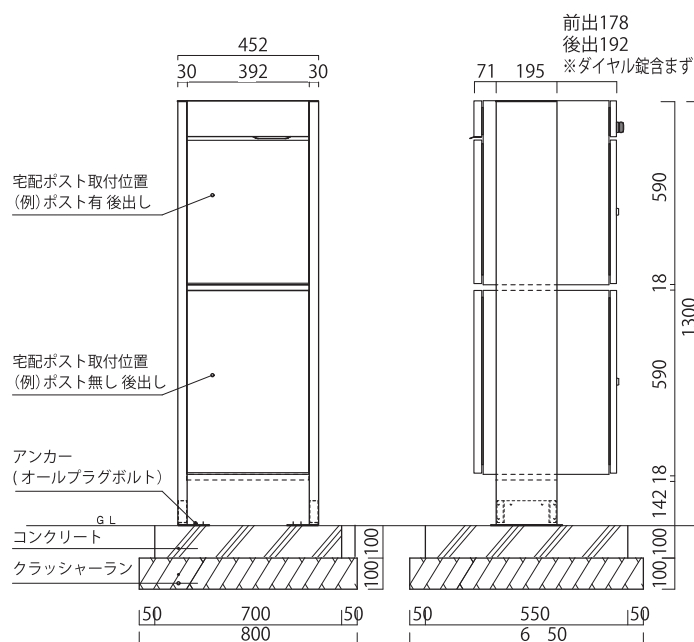


●参考施工図

H750



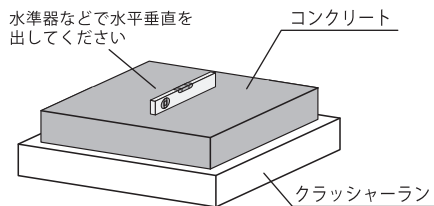
H1300



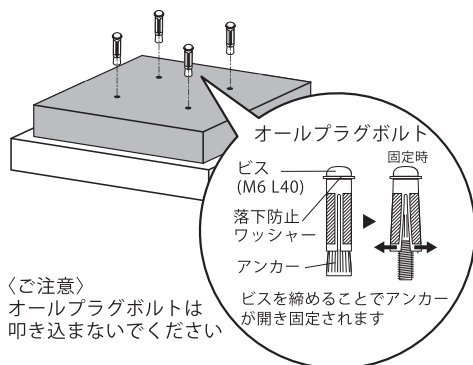
D 据置き台座 施工手順

■アンカー固定の場合

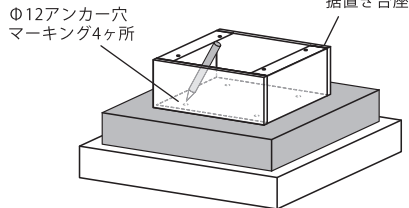
- ① 設置場所を掘削し、クラッシャーランを敷き固めてコンクリートで基礎を作ります。



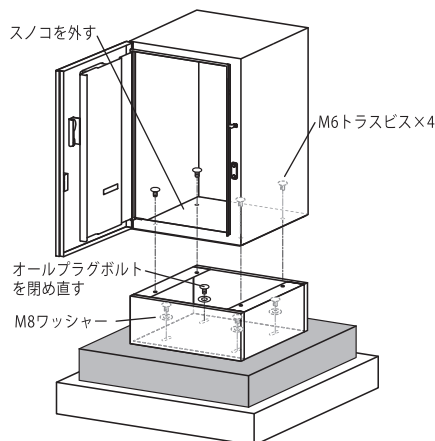
- ③ コンクリートにアンカー用の下穴 (Φ11mm深さ40mm)を開け、オールプラグボルトを取り付け、ビスを外してください。



- ② 設置場所に据置き台座を仮置きし、アンカー用穴位置をマーキングしてください。

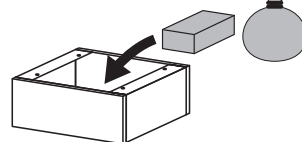


- ④ 据置き台座と床面を固定した後、本体と据置き台座を固定してください。

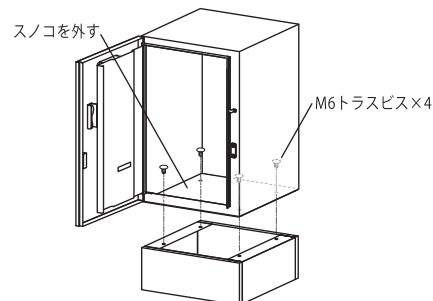


■簡易設置の場合

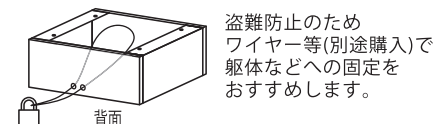
- ① 設置場所を決め、レンガや砂袋などの重りを入れます。



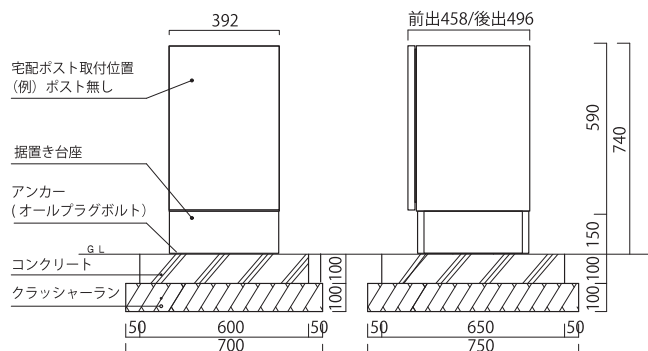
- ② 本体と据置き台座を固定してください。



⚠ 簡易設置の場合は完全固定ではないため、衝撃などにより転倒する恐れがありますのでご注意ください。



●参考施工図



施工後の確認

- ☐ 各部のビスのゆるみはないですか？
- ☐ 扉の開閉に不都合はございませんか？
- ☐ 施解錠が正常に行えますか？
- ☐ 取扱説明書、施工説明書をお施主様にお渡しし、使用方法やメンテナンスについて説明しましたか？

故障かな？と思ったら

症状	点検項目	対応方法
宅配ボックスが解錠できない	サイズオーバーの荷物が入っていませんか？	扉を押したり、本体をゆすったりした後、解錠操作をしてください。

お手入れ方法

使用状況や経年によって、サビが発生する可能性があります。定期的なメンテナンスをして頂きますようお願いいたします。油汚れなどは、水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませ、軽く拭き取ってください。

⚠ ご注意

- 本商品は高耐食溶融めっき鋼板に塗装を施していますが、キズ等により塗装がはがれるとサビの原因になりますので、取扱いには十分ご注意ください。
- 研磨剤入りのクレンザー等は本体表面を傷つける恐れがありますのでご使用しないでください。
- 本体を塩酸等の酸類で洗わないでください。サビの原因となります。
- シンナーや塩酸系の溶剤は、ポスト本体の塗装をはがす恐れがあるためご使用しないでください。

●販売元

株式会社 **ユニソン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

＜日本製＞